| | 年間指導計画 | | | 観点別評価の評価規準 | |
|---|--|-------------|---|--|--|
| 月 | 単元 | 時間 | 知識•技能 | 思考•判断•表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4 | 握手(小説) 漢字 | 5 | 役割とその機能を正確に理解することができる。また、文の成分、文の | ・他の生徒に対して、自分の意見を順 序立てて論理的に伝えることができ る。 | ようとしている。 |
| 5 | 論語(漢文) 漢字 文法 | 4 1 | 構成のしくみを正確に理解することができる。 ・漢字や語句の語源や機能、用例、 | ・他の生徒の発表を、内容についての 自分の感想をまとめながら聞き取る ことができる。 | ようとしている。 |
| 6 | 俳句の可能性 俳句を味わう(俳句) 漢字 | 4 | 変遷などについて理解することができる。 ・授業やワークシートで学習した漢 | ・放送された内容を正確に聞き取り、 適切に理解することができる。 | 発表の計画を立て、発表に積極的に取り組もうとしている。・ワーク、プリントなどの提出物を |
| | 聞き取り問題 | | 字を正確に読み書きでき、また関連 した熟語などを同様に読み書きする | ・内容や表現に着目して詩や小説を読むことができる。 | |
| 7 | 作られた「物語」を 越えて(論説文) 挨拶 日本文学の流れ | 3 1 1 | ことができる。 | ・登場人物の言動や行動の描写から 、その心情を推しはかることができ る。 | |
| 9 | 古今和歌集仮名序 君待つと (万葉、古今、新古今) 文法 | 4 6 | | ・語句の意味や文章の構成、文章の展開に注意して、作者の主張とその根拠を正確に読み取ることができる | |
| | 漢字 | | | ・作品に表現されている情景や筆者 の心情を読み取って味わうことがで きる。 | 成しようとしている。 |
| | | | | | |
| | 評価方法 | | 定期考查 提出物 | 定期考査 ブックトーク 提出物 | 定期考査 小テスト ブックトー |
| | | | ブックトーク 等 | 聞き取りテスト 等 | ク 提出物 聞き取りテスト 等 |

| | 年間指導計画 | | 観点別評価の評価規 | 観点別評価の評価規準 | | |
|----|---------------------------------|-------------|---|---|---|--|
| 月 | 単元 | 時間 | 知識・技能 | 思考•判断•表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| 10 | 夏草(奥のほそ道) 聞き取り問題 ブックトーク | 6 2 | ・現代文法の学習を通して、品詞の役割とその機能を正確に理解することができる。また、文の成分、文の構成のしくみを正確に理 | を順序立てて論理的に伝えること | ・授業の様々な場面で積極的に発言しようとしている。・語句の意味や、漢字を用いた熟語などを | |
| 11 | 故郷 課題作文演習 硬筆 | 5 1 2 | 解することができる。 ・漢字や語句の語源や機能、用例 | ・他の生徒の発表を、内容についての自分の感想をまとめながら聞 | 調べてワークシートに記入しようとしている。 | |
| 12 | 毛筆 初恋 | 1 | 、変遷などについて理解することができる。 | ・ 放送された内容を正確に聞き取り、 適切に理解することができる | ・発表の計画を立て、発表に積極的に取り 組もうとしている。 | |
| | わたしを束ねないで 誰かの代わりに 書き初め | 2 1 2 | ・授業やワークシートで学習した 漢字を正確に読み書きでき、また 関連した熟語などを同様に読み | ・内容や表現に着目して詩や小説 | ワーク、プリントなどの提出物を期限を 守って提出しようとしている。 | |
| | 演習問題温かいスープ | 2 | 書きすることができる。 | を読むことができる。 | ・設問の内容や指導者の問いかけ、他の生徒の意見などを正しく理解した上で、それに対 | |
| 1 | 温がパスーク 高瀬舟 問題演習 聞き取り問題 | 3 3 4 | | ・登場人物の言動や行動の描写から、その心情を推しはかることが できる。 | | |
| 2 | 小倉百人一首 | 1 | | の展開に注意して、作者の主張と | ・他の生徒に対し、求められた内容をきちんと伝えられるような文章を構成しようとしている。 | |
| | 演習問題 漢字 振り返り | 3 | | その根拠を正確に読み取ることができる。 | ・題材を決め、材料を集め、構想を練って散 文や韻文を構成しようとしている。 | |
| 3 | 3年間のまとめ | 3 | | ・作品に表現されている情景や筆者の心情を読み取って味わうことができる。 | | |
| | · 言平化 | 西方法 | 定期考査 提出物 | 定期考査 ブックトーク 提出 | 定期考査 小テスト ブックトーク | |
| | | | ブックトーク 等 | 物 聞き取りテスト 等 | 提出物 聞き取りテスト 等 | |

〔 3 〕学年 教科〔 数学 〕

| | 年間指導計画 | | | 観点別評価の評価規準 | |
|----|--|----|--|---|--|
| 月 | 単元・章・節 | 時 | 知識•技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | 間 | | | |
| 4 | 1章 式の計算 1 多項式の計算 | 16 | ・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式 で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な1次式の乗法の計算及び次の公式を 用いる簡単な式の展開や因数分解をするこ | ・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係 | ・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 |
| 5 | 2 因数分解 3 式の利用 | | とができる。 | を捉え説明することができる。 | ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 |
| | 2章 平方根 1 平方根 2 根号をふくむ式の計 | 13 | ・数の平方根の必要性と意味を理解や、有理数、無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算や、具 | ・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて,数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 | ・数の平方根の必要性や意味を考え、数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。そして数の平方根を活用し |
| 6 | 算 | | 体的な場面で数の平方根を用いて表したり 処理したりすることができる。 | ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。 | た問題解決の過程を振り返って検討しよう としている。 |
| 7 | 3章 2次方程式 1 2次方程式の解き 方 2 2次方程式の利用 | 13 | ・2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解し、平方の形に変形や、解の公式の意味を理解し、それを用い、そして因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。また、事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。 | ・平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。 | ・2 次方程式の必要性と意味を考え、2 次方程 式について学んだことを生活や学習に生か そうとしている。 ・2次方程式を活用した問題解決の過程を振り 返って検討しようとしている。 |
| 10 | 4章 関数 y = a x 2 1 関数 y = a x 2 2 いろいろな関数 | 16 | ・関数 y=ax ² について理解している。 ・事象の中には関数y=ax ² として捉えられる ものがあることを知っている。 ・関数y=ax ² を表,式,グラフを用いて表現 したり,処理したりすることができる。 ・いろいろな事象の中に、関数関係があるこ | ・関数 y=ax²として捉えられる2つの数量について,変化や対応の特徴を見いだし,表,式,グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数 y=ax²を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 | ・関数 y=ax²の必要性と意味を考えようとしている。 ・関数 y=ax²について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数 y=ax²を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 |
| | 主たる評価 | 材料 | 小テスト,定期考査,提出物 | 小テスト,定期考査,授業観察,提出 物 | |

| | | 年間指導計画 | | | 観点別評価の評価規準 | |
|----|-------------------|-----------------------------------|------|---|--|--|
| 月 | | 単元・章・節 | 時間 | 知識•技能 | 思考•判断•表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 11 | 5章 1 2 3 | 相似な図形 相似な図形 平行線と相似 相似と計量 | 17 | ・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について、相似な平面図形の相似比と面積比の関係について、基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解し、そして誤差、有効数字の意味を理解し、近似値をa×10°の形に表現することができる。 | ・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 | ・図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 |
| 12 | 6章 1 2 | 円 円周角と定理 円周角の定理の利用 | 10 | ・円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。 | ・円周角と中心角の関係を見いだすことができる。・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 | ・円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。・円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 |
| 1 | 1 | 三平方の定理 三平方の定理 三平方の定理の利用 | 12 | ・三平方の定理の意味を理解し、それが 証明できることを知っている。・三平方の定理を利用して、直角三角形 の辺の長さを求めることができる。・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。 | ・三平方の定理を見いだすことができる。・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 | ・三平方の定理を見いだそうとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 |
| 2 | 8章 | 標本調査標本調査 | 8 | ・標本調査の必要性と意味を理解している。・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 | ・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 | ・標本調査の必要性と意味を考えようとしている。・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 |
| | | 主たる評 | 平価材料 | 授業観察、定期考査,テスト | 授業観察、定期考査、テスト | 授業観察,ノート、テスト、問題集,レポート |

| | 年間指導計画 | | | 観点別評価の評価規準 | |
|---|---|----|---|--|--|
| 月 | 単元・章・節 | 時間 | 知識•技能 | 思考•判断•表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4 | Unit.0 Three Interesting Facts about Languages | 2 | 受け身の文の形・意味・用法を理解している。あるテーマについて書かれた文章の内容を読み取り、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合うことができる。 | 行ってみたい国とそこで話されている 言語について、自分自身の意見や理由 を適切な表現方法で伝えることができ る。 | 行ってみたい国とそこで話されている 言語について伝え合ったり書いたりす るために、世界の言語について書かれ た文章の情報を読み取ろうとしてい る。 |
| | Unit.1 Sports for Everyone 現在完了形経験用法 | 10 | 現在完了形(経験用法)、SVOC、SVOO(that 節)の文の理解をもとに、これまでの経験や人の気持ちの変化などについて、伝え合う技能を身につけている。 | 人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を適切にと捉えている。日本を楽しんでもらうために、相手に合ったプランを適切な表現方法で伝えている。 | 人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えようとしたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えようとしたりしている。 |
| 5 | Unit2 Haiku in English 現在完了形完了用法 完了進行形 Unit Activity 第3者紹介 | 13 | 現在完了形(完了・継続用法)、現在完了進行形を用いた文の理解をもとに、現在まで続いている状態や動作について理解したり伝えたりする技能を身につけている。 | 日本の伝統文化の魅力を知るために、 言語や文化について書かれた文章の概 要を適切に捉えたり、お互いのことを 知るために、好きなことや取り組んで きたことについて適切な表現方法でた すねたり伝えたりしている。 | 日本の伝統文化の魅力を知るために、 言語や文化について書かれた文章の概 要を捉えようとしている。 お互いのことを知るために、好きなこ とや取り組んできたことについてたず ねたり伝えたりしようとしている。 |
| | Unit3 Animals on the Red List It to構文 使役動詞 | 14 | 〈It is … (for+(人など))+to〉の文、〈want+(人など)+to〉や〈let [help]+(人など)+動詞の原形〉を用いた文の理解をもとに、自分たちにとって大切なことやだれかにしてほしいことついて伝え合う技能を身につけている。 | 環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを適切な表現方法で書いたりしている。 | 環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えようとしたり、現状や自分の考えを書こうとしたりしている。 |
| 7 | Let's Read1 | 2 | 場面や人物の心情を表す表現の理解を もとに、物語の流れに沿って場面の変 化や登場人物の心情を読み取る技能を 身につけている。 | 気持ちをこめて音読できるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を適切に捉えている。 | 気持ちをこめて音読できるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えようとしている。 |
| 9 | Unit4 | 13 | 間接疑問文と SVOO (what 節) の文、 分詞を用いた文の理解をもとに、物が | 防災への意識を高めるために、外国人 の体験談や外国人支援について書かれ | 防災への意識を高めるために、外国人 の体験談や外国人支援について書かれ |

| | Be Prepared and Work Together 関節疑問文 SVOOの文 | | どこにあるかやどのように行動するか などを伝え合ったり、言葉に情報を加 えて説明したりする技能を身につけて いる。 | た文章の要点を捉えたり、標識が何を 意味しているかについて適切な表現方 法で話したり書いたりしている。 | た文章の要点を捉えようとしたり、標 識が何を意味しているかについて話し たり書いたりしようとしている。 |
|-----|--|-----|--|--|--|
| 10 | Unit.5 A Legacy for Peace 接触節 関係代名詞 | 13 | 名詞を修飾する文と、関係代名詞 who、that [which] (主格・目的格) を用いた文の理解をもとに、言葉に詳 しい情報を加えて説明する技能を身に つけている。 | 平和や人権の大切さを考えるために、 ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を適切に捉えたり、あこがれの人物を適切な表現方法で紹介 したりしている。 | 平和や人権の大切さを考えるために、 ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えようとしたり、 あこがれの人物を紹介したりしようと したりしている。 |
| 11 | Unit.6 Beyond borders 仮定法 | 13 | 仮定法と主語を説明する関係代名詞を 用いた文の理解をもとに、現実とは異 なる願い事や架空の話などを伝える技 能を身につけている。 | 国をこえて助け合う大切さを理解する ために、国際社会の状況について書か れた文章の概要を適切に捉えたり、意 見や感想を適切な表現方法で伝えたり としている。 | 国をこえて助け合う大切さを理解する ために、国際社会の状況について書か れた文章の概要を捉えようとしたり、 意見や感想を伝えようとしたりしてい る。 |
| 12 | Stage activity 3 Let's have a mini debate | 2 | ある題材について、自分の意見を明確にし、なぜそうした意見をもつに至ったのかを相手に対し過不足なく論理的に説明したり、同じように相手から伝えられた内容を理解したりすることができる。 | ある題材について、自分の意見やそれを支える根拠などを、適切な表現方法で相手に伝えたり、相手から伝えられた内容を適切に理解したりすることができる。 | ある題材について、自分の意見やそれ を支える根拠などを相手に伝えようと したり、同じように相手から伝えられ た内容を理解したりしようとしてい る。 |
| 1 2 | Let's Read 2 問題演習 | 7 | 長所と短所を比較して述べる文章の構成の理解をもとに、エネルギー問題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。 | 自分にできることや感想などを述べる ことができるように、様々なエネルギ ー問題について書かれた説明文の概要 を適切に捉えている。 | 自分にできることや感想などを述べる ことができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要 を捉えようとしている。 |
| | Let's Read3 問題演習 | 7 | メッセージを伝える文章の構成の理解 をもとに、生き方について書かれたス ピーチの原稿を読み取る技能を身につ けている。 | メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を適切に捉えている。 | メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えようとしている。 |
| | 主たる評価 | 西材料 | 定期考査、単元テスト、発表活動 | 定期考査、単元テスト、発表活動 | 単語テスト、発表活動、提出物 |

〔 3 〕学年 教科〔 社会科 〕

| 年間指導計画 | | | 観点別評価の評価規準 | | | |
|--------|-------------|-----|--------------------|-------------------------|------------------------|--|
| 月 | 単元・章・節 | 時間 | 知識•技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 【歴史的分野】 | 25 | ・我が国の歴史の大きな流れを、世界 | ・歴史的事象から課題を見いだし、日本の歴史 | ・歴史的事象に対する関心を高め、それを意欲的 | |
| 4 | 5章 | | の歴史を背景に、各時代の特色を踏ま | の大きな流れや各時代の特色などを多面的・多 | に追究し,広い視野に立って我が国の伝統と文化 | |
| | 開国と近代日本の歩み | | えて理解し、その知識を身に付けるこ | 角的に考察し,公正に判断して,その過程や結 | について考え国民としての自覚を主体的に持と | |
| 5 | 6章 | | とができる。 | 果を表現することができる。 | うとしている。 | |
| 6 | 二度の世界大戦と日本 | | | | | |
| | 7章 | | | | | |
| | 現代の日本と私たち | | | | | |
| | 【公民的分野】 | 63 | •現代社会についての見方や考え方の | ・現代の社会的事象から課題を見いだし、 相互 | ・現代の社会的事象に対する関心を主体的に高 | |
| 6 | 1章 | | 基礎,現代の社会生活及び政治や経済 | の関連などを多面的・多角的に考察し,様々な | め、それを意欲的に追究し、広い視野に立ってよ | |
| | 現代社会と私たちの生活 | | の基本的な考え方などを理解し,知識 | 考え方を踏まえ公正に判断して,その過程や結 | りよい社会を考え公民としての自覚をもって責 | |
| 7 | 2章 | | を身に付けることができる。 | 果を適切に表現することができる。 | 任を積極的に果たそうとしている。 | |
| | 個人の尊重と日本国憲法 | | ・統計や新聞,映像など現代の社会的 | ・CSR や日本の財政の課題などについて、対立 | ・消費者問題や金融、労働などと自分の現在と将 | |
| 9 | 3章 | | 事象に関する様々な資料を収集し, 読 | と合意、効率と公正など多面的・多角的に考察 | 来の生活に密接に関わっていることに積極的に | |
| | 現代の民主政治と社会 | | み取ったり図表などにまとめたりす | できる。 | 関心を持とうとしている。 | |
| 10 | ~経済分野~ | | ることができる。 | | | |
| 11 | 4章 | | | | | |
| 12 | 私たちの暮らしと経済 | | | | | |
| 1 | 問題演習 | | | | | |
| 2 | 5章 | | | | | |
| 3 | 地球社会と私たち | | | | | |
| | 主たる評 | 価材料 | ・授業への取り組み(作業等) | ・授業への取り組み(発表、ワークシート) | ・授業への取り組み(発表、ワークシート) | |

| ・提出物の内容 | ・提出物の内容 | ・提出物 |
|-----------------|--------------------|---------------|
| (レポート・ICT教材等) | (レポート・ICT教材等) | (レポート・ICT教材等) |
| ・テスト(単元、定期テスト等) | ・テストの記述(単元、定期テスト等) | ・テスト(定期テスト) |

| | 年間指導計画 | | | 観点別評価の評価規準 | |
|----|-----------------|----|--|---|--|
| 月 | 単元・章・節 | 時間 | 知識•技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4 | 単元1 運動とエネルギー | 4 | ・力の合成と分解について説明できる。・力の合成と分解を作図することができる。 | ・力の合成、力の分解について問題を 見いだして課題を設定し、探究の過程 を振り返りながら、分力の規則性を見 | ・力の合成、力の分解に関する事物・ 現象に進んで関わり、見通しをもった り振り返ったりするなど、科学的に探 |
| 5 | 1章 力の合成と分解 | | | いだして表現できる。 | 究しようとしている。 |
| | 2章 水中の物体に加わる力 | 3 | ・水中の物体に働く浮力,水圧の規則性を説明できる。 ・水中の物体にはたらくちからの大きさを調べることができる。 | ・水中の物体に加わる力について実験を行い、その結果を分析して解釈し、探究の過程を振り返りながら、関係性や規則性を見いだして表現できる。 | ・水中の物体に加わる力に関する事物 ・現象に進んで関わり、見通しをもっ たり振り返ったりするなど、科学的に 探究しようとしている。 |
| 6 | 3章 物体の運動 | 7 | ・物体の運動について説明できる。・物体の運動を調べることができる。 | ・物体の運動を調べる実験を見通しを もって行い、その結果を分析して解釈 し、探究の過程を振り返りながら、関 係性や規則性を見いだして表現でき る。 | ・物体の運動に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 7 | 4章 仕事とエネルギー | 7 | ・仕事とエネルギーについて説明できる。・仕事とエネルギーを調べることができる。 | ・仕事とエネルギーについて問題を見いだして課題を設定し、実験を見通しをもって行い、その結果を分析して解釈し、探究の過程を振り返りながら、関係性や規則性を見いだして表現できる。 | ・仕事とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 9 | 単元2 生命のつながり | 7 | ・生物の成長とふえ方について説明できる。 | ・生物の成長とふえ方に関する実験・ 観察を見通し、その結果を分析して解 | ・生物の成長とふえ方に興味をもち, その仕組みを科学的に探究しようとし |
| | 1章 生物の成長とふえ方 | | ・生物の成長とふえ方を調べることができる。 | 釈し,探究の過程を振り返りながら, 自らの考えを導いたりまとめたりして 関係性や規則性を見いだして表現して いる観察を通して,表現できる。 | ている。 |
| | 2章 遺伝子の規則性と遺伝子 | 5 | ・遺伝子の規則性と遺伝子について説 明できる。 | ・遺伝子の規則性と遺伝子についての 様々な知識と関連付けて見いだして表 現できる。 | ・遺伝子の規則性と遺伝子について進んで関わり,科学的に探究しようとしている。 |
| | 3章 生物の種類の多様性と進化 | 5 | ・生物の種類の多様性と進化について 説明できる。 | ・生物の種類と多様性と進化について 様々な知識と関連付けて見いだして表 現できる。 | ・生物の種類と多様性と進化について 生物間のつながりを見いだそうとして いる。 |
| 10 | 単元3 自然界のつながり | 7 | 生物どうしのつながりについて説明できる。 | ・生物どうしのつながりについて量的 な関係やつり合いについて資料やデー | ・生物どうしのつながりに興味をもち, それらの関係を,科学的に探究しよう |
| | 1章 生物どうしのつながり | | | タを分析し,生物どうしのつながりに ついて見いだし表現できる。 | としている。 |
| 11 | 2章 自然界を循環する物質 | 4 | ・自然界を循環する物質について説明できる。 ・自然界を循環する物質を調べることができる。 | ・自然界を循環する物質について調べる方法を立案して実験を行い、結果を まとめ、表現できる。 | ・自然界を循環する物質についての実験を見通しをもって行い、科学的に探究しようとする。 |
| | 単元4 化学変化とイオン | 6 | ・水溶液とイオンについて説明できる。・水溶液とイオンについての実験を計せれる。 | ・水溶液とイオンについて実験を見通しをもって行い、水溶液とイオンの様 | ・水溶液とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振 |
| | 1章 水溶液とイオン | | 画的に行うことができ, 結果の記録や 整理することができる。 | 々な事柄と関連付けて,推論し,表現できる。 | り返ったりするなど,科学的に探究し ようとしている。 |

| 12 | 2章 化学変化と電池 | 6 | ・化学変化と電池について説明できる。 ・化学変化と電池についての実験に関 する操作や記録などの基本的な技能を することができる。 | ・化学変化と電池について,電池の仕組みについて,イオンと関連付けて表現できる。 | ・化学変化と電池にに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
|----|--------------------------------|---|---|---|---|
| | 3章 酸・アルカリとイオン | 6 | ・酸・アルカリとイオンについて説明できる。 ・酸・アルカリとイオンの実験を計画的に行うことができ、結果の記録や整理することができる。 | ・酸・アルカリとイオンについて調べる実験を見通しをもって行い,その結果を分析して解釈し,様々な事柄に関連付けてその結果を分析して解釈して,規則性や関係性を見いだして表現できる。 | ・酸・アルカリとイオンに関する事物 ・現象に進んで関わり、見通しをもっ たり振り返ったりするなど、科学的に 探究しようとしている。 |
| 1 | 単元5 地球と宇宙 1章 天体の動き | 7 | ・天体の動きについて説明できる。・天体の動きについて、天体シミュレーションソフトを使って、天体の動きを調べることができる。 | ・天体の動きについての規則性を考え、 様々な事柄との関連性をまとめ、表現 できる。 | ・天体の動きについて興味をもち、主体的に動く向きや角度を調べ、地球の自転との関連性を探究しようとしている。 |
| | 2章 月と惑星の運動 | 5 | ・月と惑星の運動について説明できる。・モデルを使って月と惑星の運動について調べることができる。 | ・月と惑星の運動について様々な事柄 に公転と関連付けて考え,まとめ,表 現できる。 | ・月と惑星の運動について興味をもち, 月の運動と見え方などについて調べよ うとしている。 |
| 2 | 3章 宇宙の中の地球 | 4 | ・宇宙の中の地球について説明できる。 | ・宇宙の中の地球について天体の特徴 を考え,表現できる。 | ・宇宙の中の地球について興味をもち、 調べようとしている。 |
| 3 | 単元6 地球の明るい未来のために 1章 自然環境と人間 | 2 | ・自然環境と人間との関わりについて 理解し、説明できる。・自然環境と人間との関わりについて 調べ、記録することができる。 | ・自然環境と人間について調べ、結果を科学的に考察して判断できる。 | ・自然環境と人間について進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| | 2章 科学技術と人間 | 2 | ・科学技術と人間との関わりについて 説明できる。 ・科学技術と人間との関わりについて の実験を行い結果の記録や整理,資料 の活用をすることができる。 | ・科学技術と人間との関わりについて、 有効利用、解決する方法について、自 らの考えを導いたりまとめたりして、 表現できる。 | ・科学技術と人間との関わりについて 進んで関わり、見通しをもったり振り 返ったりするなど、科学的に探究しよ うとしている。 |
| | 終章 これからの私たちのくらし | 1 | ・自然環境の保全と科学技術の利用について理解し、持続可能な社会をつくることの重要性を説明できる。 ・自然環境の保全と科学技術の利用に関する事物・現象について調査を行い、結果の記録や整理、資料の活用をすることができる。 | ・自然環境の保全と科学技術の利用に関する事物・現象の中に問題を見いだし、テーマを設定して調査を行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的な根拠に基づいて自らの考えを導いたりまとめたりして、表現できる。 | ・自然環境の保全と科学技術の利用に関する事物・現象に興味をもち、それらを科学的に探究しようとするとともに、科学的な根拠に基づいて意思決定しようとしている。 |
| | 主たる評価材料 | | 定期テスト、小テスト、観察・実験の操作、パフォーマンステストなど | 定期テスト、小テスト、レポート、 プリント、など | 授業や観察・実験に取り組む意欲、 ノート、レポート、プリント・提 出物の内容など |

| | | | | 観点別評価の評価規準 | |
|----|-----------------------|----|---|---|---|
| 月 | 単元・学習内容 | 時間 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4 | 体つくり運動 ・体ほぐしの運動 ・集団行動 | 6 | ・準備運動や補強運動、集団行動の意義や行い方を理解し、適切に実施している。 ・目的と効果を理解し、心と体の関係や状態に気付き、仲間と関わり合うことができる。 | ・自己の課題を発見し、課題解決に向けて運動の取り 組み方を工夫して行うことができる。 ・自分や仲間の考えたことを、他の人に伝えることが できる。 | ・体つくり運動に積極的に取り組み体を動かす楽しさや心地よさを味わおうとしている。 ・マナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。 |
| 5 | 陸上競技 ・短距離走 ・リレー | 9 | ・陸上競技の特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、効率のよいスタート 方法や走り方、バトンパスを身につけることができ る。 | ・自分や仲間の動きの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 | ・練習に積極的に取り組み、記録や技術が向上する 楽しみを味わおうとしている。 ・ルールやマナーを守り、健康・安全に注意して学 習しようとしている。 |
| 6 | 球技 [ベースボール型]・ソフトボール | 10 | ・ソフトボールの特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、基本的な捕球の仕方と投げ方、打ち方、走塁の仕方を身につけることができる。 | ・自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 | ・ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ・ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。 |
| 9 | 球技 [ネット型]・バレーボール | 8 | ・バレーボールの特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作 を身につけることができる。 | ・自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 | ・ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ・ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。 |
| 10 | 陸上競技 ・ハードル走 | 8 | ・陸上競技の特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、効率のよいスタート 方法や走り方、バトンパスを身につけることができ る。 | ・自分や仲間の動きの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 | ・練習に積極的に取り組み、記録や技術が向上する 楽しみを味わおうとしている。 ・ルールやマナーを守り、健康・安全に注意して学 習しようとしている。 |
| 11 | 器械体操 ・マット運動 | 8 | ・器械運動の特性や成り立ちが理解できる。 ・技の名称や行い方を理解し、基本となる技を滑らか に行うことができる。 | ・自分や仲間の技について課題を発見し、課題解決に 向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 | ・新しい技の習得に積極的に取り組み、技ができる 楽しさを味わおうとしている。 ・マナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り 組もうとしている。 |
| 12 | 武道 • 空手 | 5 | ・空手の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称 や行い方、その運動に関して高まる体力などを理解す ることができる。 | ・攻防などの自己の課題に気づき、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 | ・基本動作や基本となる技を用いて、技ができる楽しさや喜びを味わおうとしている。 ・武道に積極的に取り組み、相手を尊重し、伝統的 |

| 1 | ダンス ・現代的なリズムのダン ス | 8 | ・基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開できる。 ・ダンスの特性や由来が理解できる。 ・表現の仕方を理解し、基本的な動きやステップが滑らかにできる。 | ・自分や仲間の表現や踊りについて課題を発見し、課題解決に向けて取り組み方を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる | な行動の仕方を守ろうとしている。 ・禁じ技を用いないなど、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。 ・ダンスに積極的に取り組み、みんなで踊る楽しさを味わおうとしている。 ・健康・安全に注意して学習しようとしている。 |
|----|---|----|---|---|---|
| 2 | 球技 [ゴール型] ・バスケットボール | 8 | ・バスケットボールの特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作 を身につけることができる。 | ・空いている空間の有効的な使い方を理解できる。 ・自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分やチームで考えたことを、他の人に伝えること | ・ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。・ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。 |
| 通年 | 保健分野 ・調和のとれた生活 ・心身の発達と心の健康 ・生活習慣の健康への影響 | 20 | ・学習内容を理解することができる。 | ができる。 ・学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。 ・話し合いなどによって自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。 | もうとしている。 |
| 通年 | ・けがの防止と応急手当体育理論 ・運動やスポーツの多様性 ・運動やスポーツの効果・学び方・安全 | 15 | ・学習内容を理解することができる。 | ・学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。・話し合いなどによって自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。 | もうとしている。 |
| 評価 | I | | 技能テスト 行動観察 定期考査 学習カード | 行動観察 学習カード 定期考査 | 行動観察 学習カード 出席状況 |